

“ロータリー平和フェローとなつて”  
第2780地区での講演  
Uduak Udofia  
2025年3月8日





# 概要

01 私のこと

02 ロータリー平和フェローシップ  
奨学生としての経歴

03 私の研究の焦点

04 今後の計画

# 私のこと

Uduak Udofia  
ナイジェリア出身



弁護士歴 - 22年  
ナイジェリア弁護士会  
女性フォーラム  
メンタリング委員会委員長  
調停者 - 8年  
交渉人 - 7年

3人のティーンエイジャーの母  
女性の権利擁護者



 Strings  
Photography



# WiMNet FCDO リソース変更プロジェクト



# ロータリー平和フェローとしての旅立ち



# 読み聞かせ & 茶道体験

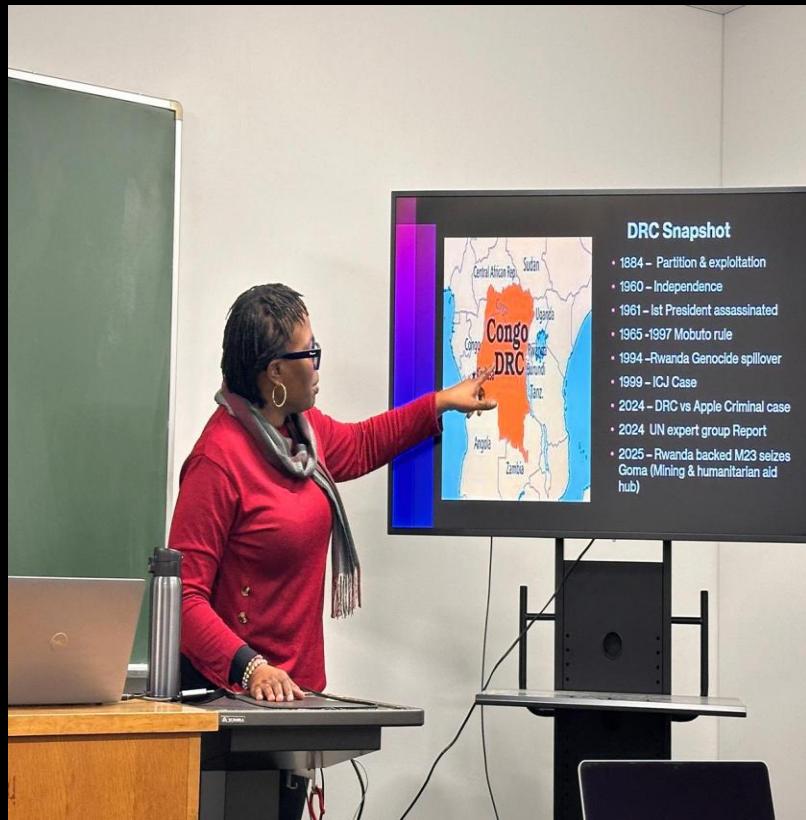




# ロータリー平和フェローとなつて

- 奨学生がロータリー平和フェローシップのリンクを平和ネットワーク内で共有しました。
- 平和フェロー卒業生が実際に私をガイドしてくれました。
- 他のフェローたちが平和にどのような影響を与えるかを知る機会を得ました。
- 研究とセミナーへの参加の日々を送っています。
- 私は自分のコースのテーマ領域に関する論文を書いています。
- 他の文化に触れることが、協力関係の構築に繋がります。

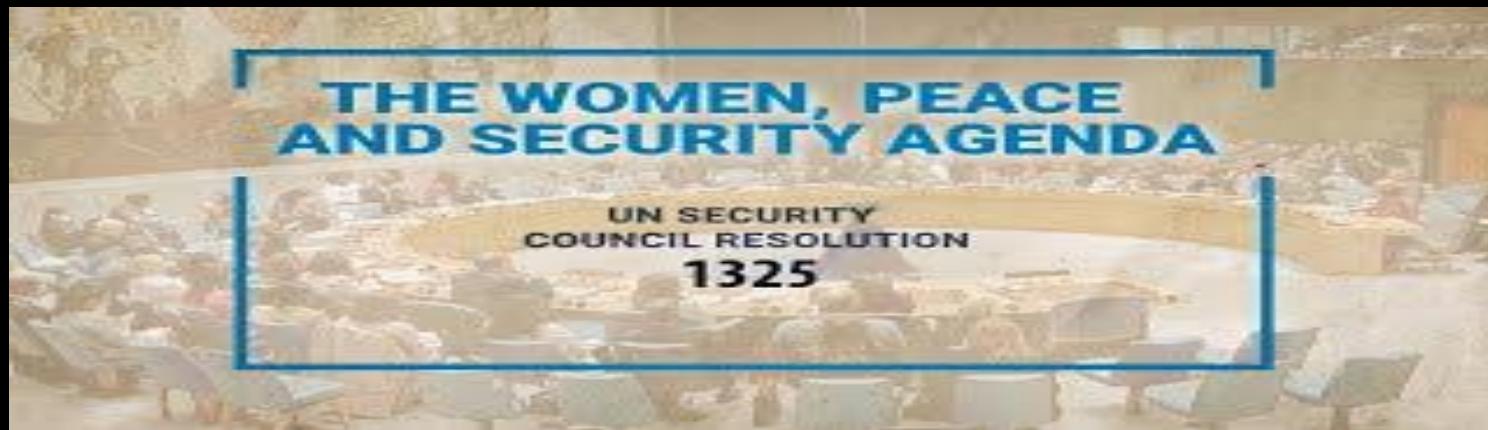
# セミナーでの発表



## DRC Snapshot

- 1884 – Partition & exploitation
- 1960 – Independence
- 1961 – 1st President assassinated
- 1965 -1997 Mobuto rule
- 1994 – Rwanda Genocide spillover
- 1999 – ICJ Case
- 2024 – DRC vs Apple Criminal case
- 2024 UN expert group Report
- 2025 – Rwanda backed M23 seizes Goma (Mining & humanitarian aid hub)

# WPS (女性の平和と安全保障) アジェンダのビデオ概要



## 研究の焦点（フォーカスポイント）

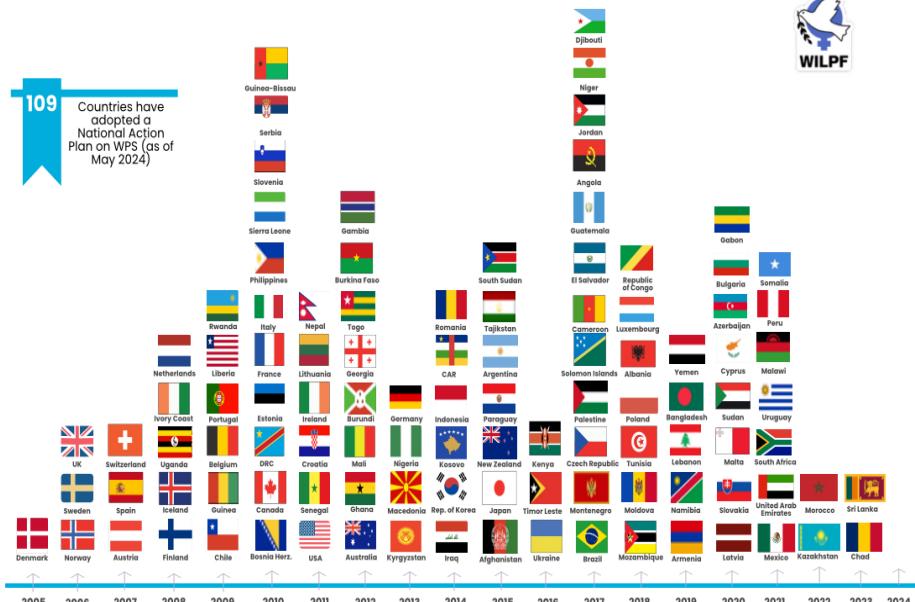
私の研究の焦点は、国連安全保障理事会の女性の平和と安全保障に関する決議（WPS）のローカライズにあります。

私は、国家行動計画を通じて、WPS がウガンダでどのようにローカライズされているかを研究しています。

私の研究テーマには、平和に対する先住民のアプローチが WPS に関する国家行動計画にどのように反映されているかということも含まれています。

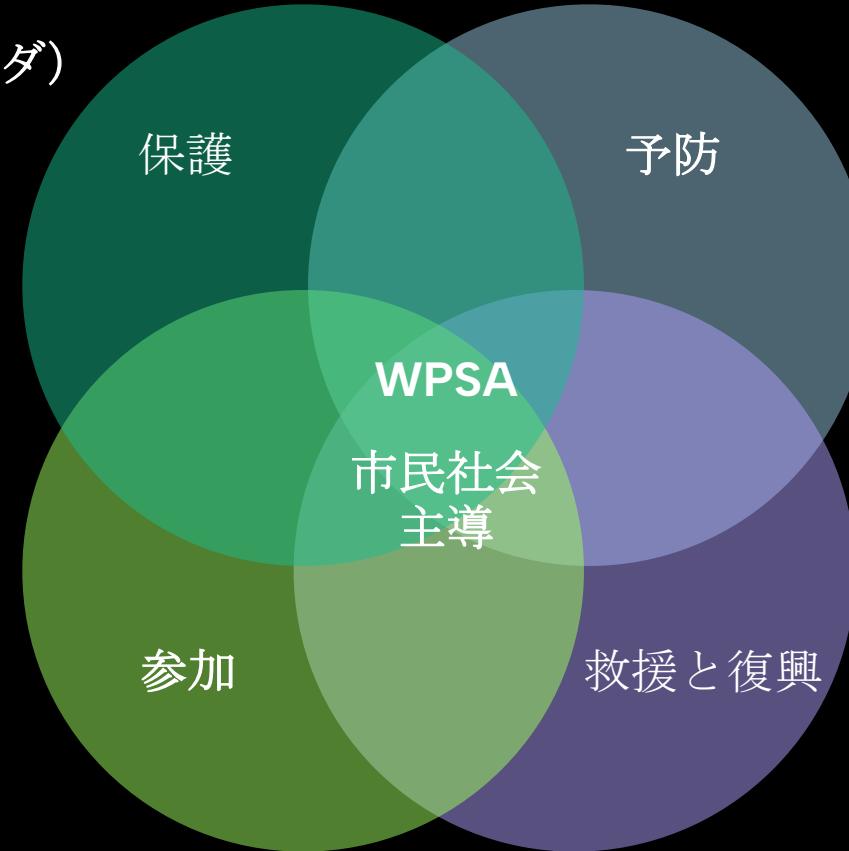
そして、これらがどのように平和に貢献するかということもあります。

# EXPLORE BY COUNTRY



翻訳の結果  
救援と復興

## WPSA (WPSアジェンダ) の4つの柱



# コラボレーションが 重要な理由

- リソースの活用
- 規模のインパクト
- より良い世界の構築



# 将来の計画

1. 平和研究分野での博士号の取得
1. ロータリー平和フェローシップにアクセスできる人をもっと増やす
1. WPSA分野の組織へのコンサルティング



# 結び

文化に配慮し、ジェンダーに配慮した方法で平和を構築することは、前向きで持続可能な平和を達成するための主要な方法です。



ホストカウンセラーの鈴木世界  
さんとご家族に、

大箭さんと平和フェロー・奨学  
金委員会の皆さんに、

ホストクラブ・茅ヶ崎湘南ロ  
ータリークラブのすべてのサポ  
ートに感謝します。